

あってよかった、 会えてよかった、 と思われる存在でありたい。

どんなに時代が変わろうとも、どんなに時が経とうとも、
お客様視点に立ったサービスを追求するとともに、
お客様の人生に寄り添い、
必要とされる価値と、豊かな暮らしを提供します。

ミニディスクロージャー誌 2025
第215期 営業の中間ご報告
2025年4月1日▶2025年9月30日

スルガ銀行



ごあいさつ

平素よりスルガ銀行グループをお引き立ていただき、
誠にありがとうございます。

皆さまにスルガ銀行グループに対するご理解を一層
深めていただくため、「ミニディスクロージャー誌 2025
第215期営業の中間ご報告」をお届けいたします。

本年10月、当社は創業130周年を迎えることができま
した。永きにわたり当社を支えてくださったお客さま、
お取引先さま、地域の皆さまに心より感謝申し上げます
とともに、この歴史の重みと社会的責任を改めて胸に
刻み、次の時代に向けて邁進してまいります。

さて、2025年度中間期の業績は、単体・連結ともに
経常利益・中間純利益が2期連続の増益となりました。
この好調な業績は、ソリューション事業や投資用不動産
ローン、ストラクチャードファイナンス等の新規実行額
が計画を上回るペースで推移したことや、資産コンサル
ティング活動が着実に定着してきたことによるものです。

また、成長戦略の柱の一つである株式会社クレディセ
ゾンとの資本業務提携も引き続き順調に進展しております。
地元の商店さまとの連携や共同セミナーを開催するほか、
次のステップとして、クレディセゾンのお客さまへ預金をご提案する取組みも進めていく予定です。

これら取組みの成果は、当社が目指している「違いの
創造」が全社員に浸透してきていることを示しており、
今後も順調な業績推移が期待できることから、2025年度・
通期業績予想の上方修正を11月に公表しました。
さらに、株主還元の充実を図るため、2025年度の年間配
当金予想については、期初予想から7円増配の1株当たり
44円(過去最高水準)としました。

おかげさまで、当社グループは持続的な成長に向けた
経営基盤が整いつつあり、再成長のトレンドに入ってい

ます。今後も、この成長を支える『ヒト・AI・地元』への投
資を積極的に進めてまいります。ヒトへの投資としては、
ベテラン社員の活躍を支援するプログラムや、社員が
自ら変化し挑戦できる環境を整える人的資本投資を
拡充します。AIに関しては、競争力強化を視野に入れた
ITプラットフォームの刷新やDX投資とともに積極的な
活用を進めてまいります。また、地元への投資としては、
2025年4月に新設した「地域創生室」を中心に、「サイク
リングプロジェクト」を軸として、自治体や地元企業と
深く連携し、地域経済の活性化に取り組んでいきます。

これからも、変化と挑戦を続けることで「違い」を生み
出し、お客さまと地域社会の豊かな未来に貢献し、皆さ
まから「あってよかった、会えてよかった」と心から感
じていただける存在を目指してまいります。

引き続きご支援とご愛顧を賜りますよう、お願い申し
上げます。

2025年12月

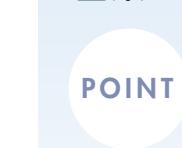
社長

加藤 広亮

Kosuke Kato



営業の概況



2026年3月期中間期決算は、堅調な業績が継続し、単体・連結ともに経常利益および中間純利益は2期連続で増益を達成しました。

トップライン指標である「コア業務粗利益」は、本業であるローンビジネスが順調に推移したこと等により、前年同期比30億円増益(+10%)の329億円となりました。

「経常利益」は、人的資本投資を拡充する一方で、コスト構造改革の進捗により経費が減少したこと、さらに債権品質の向上に伴い実質与信費用も減少したことが寄与し、前年同期比34億円増益(+27%)の163億円となりました。

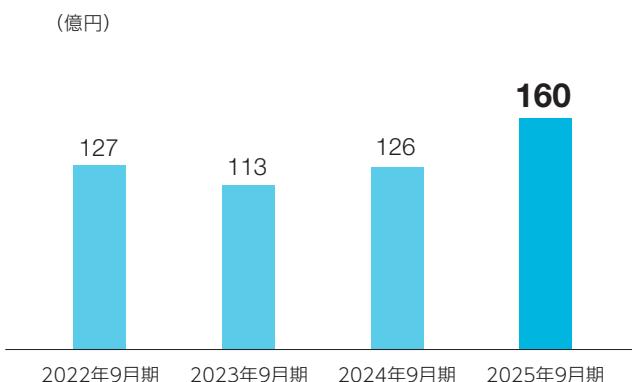
「中間純利益」は、前年同期比46億円増益(+42%)の156億円となりました。

このような順調な業況を受けて、1株当たりの年間配当金予想は期初予想から7円増配し44円(過去最高水準)といたしました。

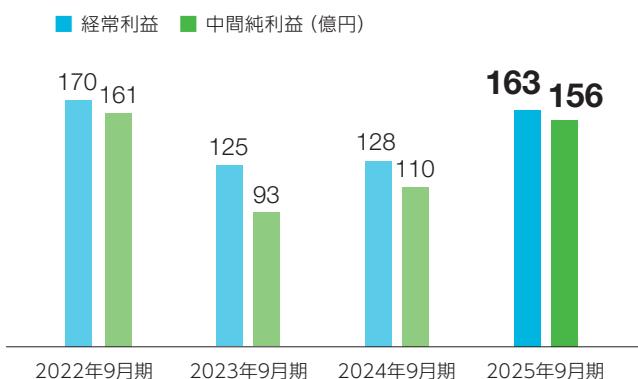
コア業務粗利益^{*1} (投資信託解約損益を除く)



コア業務純益^{*2} (投資信託解約損益を除く)



経常利益／中間純利益



自己資本^{*3}／自己資本比率 (国内基準)



*1 : コア業務粗利益は、業務粗利益から国債等債券損益の影響を除いたもので、債券売買等の一時的な要因を除いた銀行の本業における粗利益を表しています。

業務粗利益 = 資金利益 + 役務取引等利益 + その他業務利益

コア業務粗利益(投資信託解約損益を除く) = 業務粗利益(投資信託解約損益を除く) - 国債等債券損益

*2 : コア業務純益は、コア業務粗利益から経費を除いたもので、銀行の本業における収益力を表しています。

コア業務純益(投資信託解約損益を除く) = コア業務粗利益(投資信託解約損益を除く) - 経費

*3 : 自己資本は(コア資本に係る基礎項目)から(コア資本に係る調整項目)を控除して算出しています。当社の(コア資本に係る基礎項目)は資本金、資本剰余金、利益剰余金等と一般貸倒引当金により構成しています。

自己資本比率 = 自己資本額(コア資本に係る基礎項目 - コア資本に係る調整項目)/リスクアセット等×100

*4 : 2025年3月末よりバーゼルⅢ最終化適用(経過措置は非適用)

株主還元施策

株主還元の基本方針に基づき、株主還元の充実に努めております。

株主還元の基本方針

資本の健全性や成長のための投資との最適バランスを検討したうえで、株主還元の充実に努める方針

配当方針

配当性向30%程度を目安とした安定配当を基本方針とする

1株当たり年間配当金推移 (円)





「サイクリングプロジェクト」の推進により、地域経済の活性化へ貢献

「地域創生室」
の新設

2011年に「ロードバイク購入ローン」の開始をきっかけに発足した「サイクリングプロジェクト」の推進と地域経済の活性化を目的に、2025年4月に「地域創生室」を新設しました。当社は本プロジェクトを通じて、年間延べ1,000名ほどの参加者と交流を深めています。サイクルツーリズム参加者の1人あたりの平均予算は約3.7万円と推計*されており、当社の取組みは地域事業者への収益の機会創出にもつながっています。今後も地域と連携し、静岡・神奈川エリアでのサイクルツーリズム推進を通じて、地域経済の活性化に貢献していきます。

*一般社団法人ルート・スポーツ・ジャパンの調査による

サイクリングプロジェクト 主な取組み

「ツアーオブジャパン2025」 相模原ステージ・富士山ステージへの協賛

国内最大級の自転車ロードレース「ツアーオブジャパン(TOJ)」への協賛を通じて、地域の魅力発信とサイクルツーリズムの振興に取り組んでいます。TOJは国内で開催される自転車ロードレースとして、最大規模かつ唯一の都府県をまたぐステージレースであり、「日本版ツール・ド・フランス」ともいわれています。当社は静岡県の「富士山ステージ」と神奈川県の「相模原ステージ」に協賛し、地域の皆さまと協力しながら、白熱するレースを世界に発信していきます。



麻布大学と 「自転車振興に関するパートナーシップ協定」を締結

これまでに27の自治体・民間企業・団体と「自転車振興に関するパートナーシップ協定」を締結しています。2025年9月には、麻布大学とも同協定を結びました。相模原市などの地域でサイクルツーリズムを推進するとともに、麻布大学の教育目標の実現を支援することを目的としています。本協定に基づき、学生とともに相模原市観光協会のサイクルコースを活用したシティプロモーション活動を展開し、地域の活性化と次世代人財の育成に貢献していきます。



クレディセゾンとの連携を強化

2023年よりクレディセゾンと資本業務提携のもと、銀行とノンバンク双方の強みを融合させた新たなビジネスモデルの創出に取り組んでいます。

①セゾンカードの永久不滅ポイントを預金口座に入金できる 交換サービスを開始

セゾンカードの「永久不滅ポイント」を、スルガ銀行の預金口座に入金できる交換サービスを開始しました。口座をお持ちの方は、100ポイント=400円*としてポイントを口座入金により交換でき、従来の商品交換や他社ポイントへの交換に加え、新たな選択肢としてご利用いただけます。※交換は最低200p(100p単位)となります。

②地元商店との連携を強化

「スルガ・セゾン・アメリカン・エキスプレス®カード」を対象とした「特定優待加盟店」制度を2024年11月に開始しました。本店所在地である沼津市の商店街をはじめ、静岡県東部の飲食店や物販店舗などに加盟いただいている。今後も静岡・神奈川エリアで対象店舗を広げ、地域経済の活性化に取り組んでいきます。

*「アメリカン・エキスプレス」は、アメリカン・エキスプレスの登録商標です。株式会社クレディセゾンは、アメリカン・エキスプレスのライセンスに基づき、使用しています。

③金融セミナー「セゾンマネースクール」を開催

クレディセゾンとの共催により、資産活用をテーマとした金融セミナー「セゾンマネースクール」を2024年4月・9月および2025年2月に開催しました。当社およびセゾンカード会員のお客さまを対象に、資産形成のポイントや新NISA制度の概要などについて、初心者の方にも分かりやすく解説。今後も金融知識の提供を通じて、地域の皆さまの金融リテラシーの醸成をサポートしていきます。

ANA支店新規口座開設 キャンペーンを開催中

2025年9月より、最大33,000マイルがもらえる「ANA支店 新規口座開設キャンペーン」を



実施しています。期間中にANA支店で新規口座を開設し、各種条件を満たすことで、最大33,000マイルをプレゼントします。

スルガ銀行ANA支店は、全日本空輸株式会社と提携し2004年に開設したインターネット支店で、「銀行キャッシュカード」「Visaデビット」「ANAマイレージクラブ」の機能を一体化した「ANAマイレージクラブ Financial Pass Visaデビットカード」を提供しています。預金や決済などの日常的な取引でマイルが貯まるなど、利便性と付加価値を兼ね備えたサービスを展開しています。

*キャンペーンは2025年12月31日までです。

キャンペーン詳細は[こちら](#)



Webサイトのご案内

スルガ銀行サイクリングプロジェクト

URL <https://www.surugabank.co.jp/cycling/>



自転車だからこそ発見できる地域の魅力

自治体・地元企業との協働による自転車での街めぐり企画、当社のサイクルステーションを使用したライドイベント等を紹介しています。



井伊部長の温泉グルメ探訪

URL <https://onsen.surugabank.co.jp/>



温泉を中心に地元のおすすめスポットをご紹介

地域貢献活動の一環として、静岡県・神奈川県(主に伊豆や箱根)の地元エリアの温泉施設や飲食店、観光スポットを紹介しています。今後も続く新しいレポートを追加していきます。



株式についてのご案内

決 算 日 毎年3月31日をもって決算を行います。

定 時 株 主 総 会 每年6月に開催いたします。

基 準 日 定時株主総会については、毎年3月31日といたします。その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。

剰余金配当基準日 3月31日(期末配当) 9月30日(中間配当)
その他、当社が定めた基準日

公 告 の 方 法 電子公告といたします。

ただし、事故その他やむを得ない事由によって、電子公告による公告ができない場合には、日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社

事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵送物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎ 0120-782-031
受付時間 9:00~17:00(土日休日を除く)

インターネットホームページURL <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>
よくあるご質問(FAQ) https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal

【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会】

証券会社の口座をご利用の株主さまは、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。

証券会社の口座をご利用でない株主さまは、上記電話照会先までご連絡ください。なお、お手続き方法やよくあるご質問は、上記「よくあるご質問(FAQ)」サイトでご確認いただけます。

詳しい内容、お問い合わせは

アクセスセンター ☎ 0120-50-8689 月~金曜日(祝日を除く)
9:00~17:00

単元株式数について

当社の単元株式数は、100株であります。

お知らせ

(1) お届け内容(ご住所、配当金振込先など)の変更、ご相続、その他諸手続について

一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いしております。

特別口座の株主さまは、特別口座の口座管理機関三井住友信託銀行株式会社へお問い合わせください。

(2) 配当金の受取について

配当金領収証をお近くのゆうちょ銀行または郵便局へお持ちください。また今後、銀行振込をご希望の方は、お取引口座のある証券会社または特別口座の口座管理機関三井住友信託銀行株式会社へお問い合わせください。

(3) 未受領の配当金の受取について

株主名簿管理人三井住友信託銀行株式会社までお問い合わせください。

(4) 単元未満株式(100株未満の株式)の買取・買増請求について
一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いしております。

特別口座の株主さまは、特別口座の口座管理機関三井住友信託銀行株式会社へお問い合わせください。

(5) 特別口座から一般口座への振替申請手続について

特別口座の口座管理機関三井住友信託銀行株式会社へお問い合わせください。

注) 特別口座のままでは市場において株式を売却することはできませんので、必ず証券会社に一般口座を開設(既に開設されている場合は不要)し、特別口座から一般口座へ振替申請を行ってください。

詳しい内容、お問い合わせは

アクセスセンター ☎ 0120-50-8689 月~金曜日(祝日を除く)
9:00~17:00

ホームページ <https://www.surugabank.co.jp>

緊急連絡先のご案内

キャッシュカード・通帳・印鑑を紛失された際は、直ちにお取引店または以下緊急サポートセンターへご連絡ください。

スルガ銀行緊急サポートセンター TEL 055-987-8182 24時間365日(有人受付) 同時に最寄りの警察にもお届けください。

当社の概要 (2025年9月30日現在)

設立 1895年(明治28年)10月19日
本店 静岡県沼津市通横町23番地
店舗数 国内 98
静岡県内 45 神奈川県内 34 東京都内 3 北海道内 1 埼玉県内 1
千葉県内 1 愛知県内 1 大阪府内 1 福岡県内 1
インターネット支店 10

資本金 30,043百万円
預 金 31,158億円
貸出金 22,620億円

営業店舗網は
こちら▶▶▶



主なインターネット支店

ANA支店 銀行取引でマイルが貯まるマイレージ&パンキングスタイル
Visaデビット・マイレージ・キャッシュカードの機能を
一体化。定期預金や給与振込などでマイルが貯まります。

Dバンク支店 当社独自の還元特典を提供する「スマロ座」が好評
キャッシュレス決済へのチャージや口座振替のたびに特典
を進呈。来店不要で、全国対応の住宅ローンも取扱って
います。

**ドリーム
ダイレクト支店** 14人もの億万長者誕生の実績!
「ジャンボ宝くじ付き定期預金」を中心に、年金受取サービス
などの商品・サービスをラインナップ。利用金額に応じて
宝くじを進呈いたします。

ATMネットワークのご案内

入金も出金もできるATM



セブン銀行ATM



イーネットATM



ゆうちょ銀行ATM



イオン銀行ATM

出金ができるATM



全国キャッシュサービス
みずほ銀行 ATM・CD

スルガ銀行

〒410-8689 静岡県沼津市通横町23番地
TEL 055-962-0080
<https://www.surugabank.co.jp>

